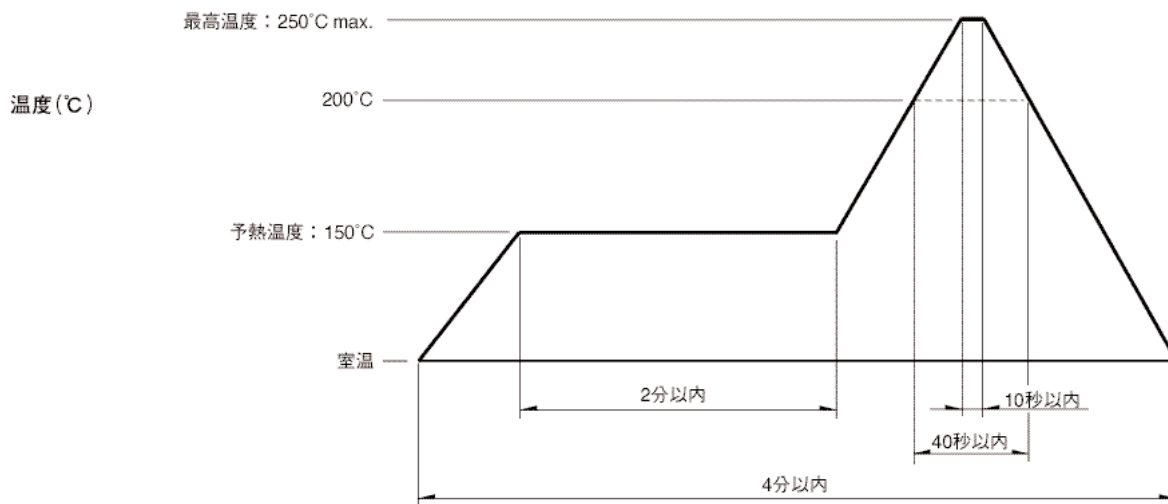


## はんだ付条件

### ■ はんだ付条件

#### 1. 推奨リフロー条件



2. 洗浄 当センサは洗浄を行えません。
3. 使用はんだ クリームはんだは、フラックス含有量10～15wt %のものを使用してください。
4. はんだ回数 はんだ回数は1回にてご使用ください。

#### 注記

1. 当製品は、赤外線のみのリフロー炉では、はんだが付かない場合がありますので温風リフロー炉または、赤外線+温風リフロー炉で、ご使用願います。
2. 上図プロファイルは温風リフロー方式を用いた場合のボリユームの端子部の最高温度です。基板の材質、大きさ、厚さなどにより基板温度とボリユーム表面温度が大きく異なる場合がありますので、ボリユーム表面温度が250°C以上にならないようご注意ください。
3. リフロー槽の種類により、多少条件が異なりますので、事前に十分確認の上ご使用ください。

## 測定方法・試験方法

### アナログ出力接触式センサ

#### 〔全抵抗値〕

全抵抗値は、軸(レバー)を端子1または3の終端に置き、特に規定がない限り、抵抗器の端子1と3との間の抵抗値を測定する。

#### 〔定格電圧〕

定格電圧とは、定格電力に対応する電圧とし、次の式によって求める。ただし、求められた定格電圧が最高使用電圧を超えるときは、その最高使用電圧をもって定格電圧とする。

$E = \sqrt{P \cdot R}$
E : 定格電圧 (V) P : 定格電力 (W) R : 公称全抵抗値 (Ω)